

ランチタイム ニュース



新しい1年が始まりました。生活リズムを整えるには、早寝・早起き・朝ごはんが基本です。寒くてふとんから出るのがつらい季節ですが、しっかり朝ごはんを食べて元気に登校しましょう。

こんだてしようかい



1月13日(火) 「雑煮」

1月11日は「鏡開き」です。お正月におそなえしたおもちを割って、雑煮や汁粉に入れて食べる行事です。

1月21日(水) 「豚肉と根菜のみそキムチ煮」

体を温めてくれる冬野菜と、血行をよくしてくれるキムチが入っています。寒い冬にぴったりの料理です。

1月24日は、「給食記念日」、 26日～30日は、給食週間特別メニューです。

学校給食は、今から125年程前に山形県の小学校で始まりました。昔の給食はおかずの種類も少なかったそうです。食べもののいのちや料理を作ってくれた人たちへ感謝の気持ちをもっていただきます。「いただきます」、「ごちそうさま」のあいさつも心をこめて言えるといいですね。



給食週間特別インタビュー

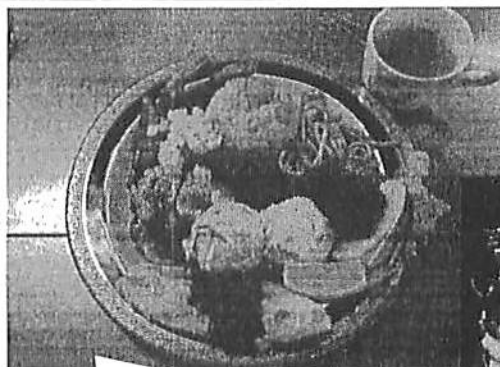
校長先生に、昔の給食について、インタビューしました！



質問① 子どものころの給食の思い出を教えてください。	⇒	「脱脂粉乳」という飲み物が毎日でていました。独特においがあったけど苦手でしたが、たまにあるコーヒー味の日はうれしかったです。
質問② 好きだったメニュー、苦手だったメニューは何ですか？	⇒	好きだったのは、くじらのカツやカレーシチューです。特にきらいなものはありませんでしたが、毎日パンが出ていました。
質問③ 今、給食についてどう思いますか？	⇒	子どものころの給食と比べると本当においしくなったと思います。昔は、味よりもまず栄養をとることが大事でした。おいしい給食を食べることができて幸せですから残さずしっかり食べてほしいです。
質問④ ふだんの食事では気を付けていることは何ですか？	⇒	好き嫌いなく、バランスよく食べることや、即席めんやファストフードにかたよらないように気を付けています。特に野菜をしっかり食べるように心がけています。
質問⑤ 御園小のみなさんへメッセージをお願いします。	⇒	好き嫌いなく何でも食べてほしいと思います。バランスのとれた食事は、バランスのとれたからだを作ります。食べ物作りに関わってくださるすべての方への感謝の気持ちを忘れないでほしいです。

ありがとうございました。子どものころ、苦手なものがなかったそうです。すごいですね。校長先生は、毎日、みなさんが給食を食べる前に「検食」といって、味や分量などがよいか確認してくださっているんですよ。私自身も子どものころは苦手なものがありました。今ではほとんど食べられるようになりました。みなさんにとって思い出になる給食時間をつくってほしいです。

研修会で、「高校生レストラン」で有名な相可高校を訪れました。先生と生徒さんに教えていただき、10種類もの料理とロールケーキを作りました。「コミュニケーションがある現場はうまくいく」という先生のお話が心に残りました。一緒の班になったみなさんと楽しく作ったお料理、とってもおいしかったです。レシピがありますから、興味のある人は声をかけてください。



ごうかな「ランチプレート」できあがり！



いちご、キウイ、もも、パインが入った、ロールケーキです♪